

A8060	近鉄8810系 赤一色 4両セット	予価: 20,790円(本体価格18,900円)
		JANコード: 131558 カートン内入数: 12
A8063	近鉄9200系 赤一色 3両セット	予価: 15,840円(本体価格14,400円)
		JANコード: 131589 カートン内入数: 12
A8066	近鉄9000系 赤一色 2両セット(モーターなし)	予価: 11,880円(本体価格10,800円)
		JANコード: 131619 カートン内入数: 24

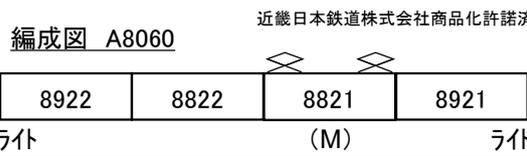
商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 A8060/63:ブックケース入り、A8066:2両用紙ケース入り)

実車 近鉄8810系、9200系、9000系は1981年から1983年にかけて登場した京都・奈良線用の通勤型電車で8800系までの従来車と比べてフルモデルチェンジが行われました。車体は鋼製で、車体断面形状の見直しにより車内空間の拡大が行われ、前面形状は窓上にステンレス製飾り板があしらわれた精悍な顔つきになりました。制御装置は界磁チョップ制御が採用され、抑速制動や回生ブレーキが使用可能になるなど省エネ化が図られました。当初は赤一色の塗装でしたが、後にアイボリー+マルーンの塗り分けとなり、2022年現在も活躍を続けています。8810系は4両編成で、当初は側面方向幕が無く点灯式種別表示器が設置されていました。2次車以降は床下機器配置が変更されるなどマイナーチェンジが行われています。9200系は3両編成で登場しました。当初より側面方向幕が設置されており、床下機器配置が8810系とは一部異なっています。1991年にアルミ製の中間車が連結され4両編成になりました。9000系は2両編成で主に増結用として使用されました。現在は名古屋線に移り活躍しています。

商品概要 ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
・ヘッドライト、テールライト点灯
・フライホイール付動力ユニット搭載

赤一色の4両編成

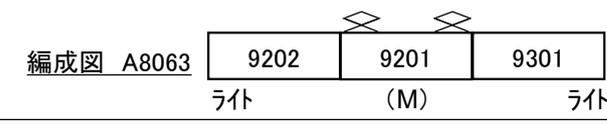
- 登場時仕様
- 側面種別表示装置にフチドリが付き床下機器配置が変更された2次車を再現
- A8063と組み合わせて7両編成が再現可能
- A8066と組み合わせて6両編成が再現可能
- 幌部品はマルーン色で再現



※写真は試作品です

赤一色の3両編成

- 側面方向幕が付いたボディ
- 8810系とは一部異なる床下機器配置
- 幌部品はマルーン色で再現

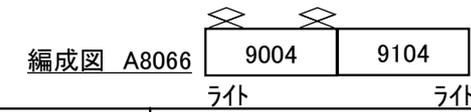


※写真は試作品です

近畿日本鉄道株式会社商品化許諾済

赤一色の2両編成

- 側面方向幕が付いたボディ
 - 8810系、9200系とは異なる床下機器
 - 幌部品はマルーン色で再現
- ※本セットに動力車は含まれません



※写真は試作品です

近畿日本鉄道株式会社商品化許諾済

オプション 幅広室内灯: G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・灰: F0002

付属品 シール、連結用カプラー